

株式会社光明製作所

大阪府和泉市

生産性向上

需要獲得

担い手確保

ものづくり

サービス

ポイント

水と街と人と技術の光明

常に新しい技術開発を目指し、社会発展への貢献へ

- 全国の水道事業者からの要請対応のための生産プロセス改善
- 新規事業である「屋内リユーズシステム」事業化に向けた取組
- 安心・安全な水の供給に必要な高品質の商品提供と災害時に備えた災害協定の締結による社会貢献

企業基本情報

所在地	大阪府和泉市テクノステージ1丁目4番20号
電話/FAX	0725-51-3000/0725-51-3100
URL	http://www.komei-ss.co.jp
代表者	代表取締役 金村 時喜
設立	1947年
資本金	2,000万円
従業員数	103人



会社概要

同社は、ライフラインである水道給水器具を設計開発から鋳造、機械加工・アセンブリまでの全工程を一貫して行っている水道給水器具メーカーで、製造事業と上水道配管の更新事業（老朽管の入替え）及び災害復旧関連（地震、台風、集中豪雨など）に必要な仮設配管資材のレンタル業で全国シェア4割強を占めるサプライチェーンとしての重要な役割を担っている企業である。



会社外観

革新的な製品開発や創造的なサービスの提供に関する取組の内容

切削加工用ロボットや新型融着機導入で、生産プロセス改善

現在、上水道配管供給については全国の自治体と契約しており、上水道配管の老朽化施設の更新需要は自治体によってかなり異なっている。その需要にこたえるため、また、災害時の復旧に要する資材等の供給に対応するため、切削加工用ロボットを導入し従来と比較して生産性が30%向上した。本年はリユーズ機器の製造工場に新型融着機を導入して生産プロセスを改善し、3年後を目途に50%アップの生産性向上を図る。



生産プロセスの改善

第三の柱となるビジネスモデル

水道給水器具製造・販売事業、仮設配管資材レンタル事業について「屋内リユーズシステム」を事業化に向けて取組中である。「屋内リユーズシステム」はマンション等集合住宅、学校、病院、ビルなどの建物内に布設されている上水道管路の更新工事において購入材で仮設配管を実施しており、屋内リユーズシステム用の新資材も開発しレンタル材料の提案を行っている。



屋内リユーズシステム

水の安定確保に貢献し、安心・安全なまちづくりへの協力

同社は「常に新しい技術開発を目指し、高品質な商品の提供で社会の発展に貢献する」という企業理念のもとに安心・安全な水の供給に大きな役割を果たしている。

常に時代に先駆けて提案するために研究開発に取り組んでおり、取引のある全国の水道事業者からは高い信頼を得ており、今後とも、品質と環境の両面から付加価値のより高い製品の開発、提供をして行く企業として成長を続けるものと思われる。

災害時に備えて水道事業者と「災害時における水道施設の応急復旧に関する協定書」を締結して水の安定確保に貢献している。



仮設給水スタンド寄贈による和泉市役所からの感謝状